

研究課題：抗ウイルス治療を行った症候性先天性サイトメガロウイルス（cCMV）感染症児の長期的な神経予後の検討

1. 研究の目的

生まれつき難聴や頭蓋内の病変を持つ先天性サイトメガロウイルス感染症のお子様に対して、抗ウイルス薬を行うことで、短期的には難聴の進行を抑えたり、発達機能を改善できることが報告されています。しかし5～10年後までの長期的な効果があるかどうかは、まだ明らかになっていません。この研究では、抗ウイルス薬を受けた患者様に対する長期的な聴力または発達機能への効果を調べるのが一番の目的です。

2. 研究の方法

2007年1月1日から2021年12月31日までに症候性先天性サイトメガロウイルス感染症と診断された患者様が対象となります。診療録から、症状、血液検査、尿や血液中のウイルス量、画像検査（超音波、CT、MRI等）、聴力検査、眼科診察、（心理）発達検査等の情報を調べまとめます。

3. 研究期間

2025年3月（倫理委員会で承認を得られた日）から2028年3月末まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテの記載から、症状、血液検査、尿や血液中のウイルス量、画像検査（超音波、CT、MRI等）、聴力検査、眼科診察、（心理）発達検査など（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：	地方独立行政法人埼玉県立病院機構	埼玉県立小児医療センター
研究責任者：	感染免疫・アレルギー科	科長 菅沼栄介
研究分担者：	感染免疫・アレルギー科	医長 佐藤 智
	感染免疫・アレルギー科	医長 上島 洋二

感染免疫・アレルギー科	医長	古市 美穂子
耳鼻咽喉科	科長	浅沼 聡
耳鼻咽喉科	医長	安達 のどか
神経科	病院長	岡 明

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025年9月30日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）